

簡易水道事業統合計画書

県 名	熊本県
市町村名	津奈木町

- 簡易水道事業統合計画の対象となる上水道事業、簡易水道事業及び飲料供給施設（以下「水道事業等」という。）の名称

現 行			統合後	
事業名	計画給水人口	現在給水人口	事業名	計画給水人口
津奈木簡易水道事業	2,425人	2,080人	津奈木町簡易水道事業	4,625人
内野簡易水道事業	250人	155人		
赤崎簡易水道事業	850人	655人		
平国福浦簡易水道事業	1,100人	750人		
合 計	4,625人	3,640人	合 計	4,625人

- その他の水道事業等

事業名	計画給水人口	現在給水人口	摘要（下から記入）
竹中簡易水道事業	170人	166人	ア
大泊簡易水道事業	210人	202人	ア
中尾日当簡易水道事業	200人	180人	ア
中尾日添簡易水道事業	110人	93人	ア
古中尾簡易水道事業	190人	176人	ア
日野簡易水道事業	130人	114人	ア
上下門簡易水道事業	270人	241人	ア
竹中団地専用水道事業	-	105人	ア
川内専用水道事業	-	75人	ア
仮泊飲料水供給施設	-	95人	ア
倉谷飲料水供給施設	-	80人	ア
合 計	1,280人	1,527人	

ア：市町村及び一部事務組合以外が経営

イ：他の水道給水区域から10km以上離れている

ウ：橋で連絡されていない島にある

1. 基本方針

（１） 水道事業等の現況

本町は、熊本県南部に位置し、東南北の三方を山に囲まれており、東側は湧水が豊富である。また、簡易水道事業が11、専用水道事業が2、飲料供給施設が2、計15の水道事業等が点在している。

本町の行政区域内人口は5,363人、行政区域の面積は33.97km²、水道普及率は93%であるが、既存の施設の中には竣工後30年以上を経過したものが多数存在するなど、老朽化施設の更新等諸問題を抱えている。

4つの簡易水道事業の、会計及び料金体系は既に統一されており、平成29年3月までには、事業統合を行う方針としている。また、それぞれの施設管理においても、津奈木町振興課管理班が一元的に管理を行っている。

また、地元組合で運営している簡易水道事業、専用水道事業、飲料供給施設については、必要に応じ技術的な助言を行うなど、適宜交流している。

(2) 事業統合にかかる基本方針

町で管理している簡易水道事業については、全て事業統合を行い、津奈木町簡易水道事業として一本化する。

なお、各水道施設が離れているため、施設の統合・接続は行わず経営統合のみとする。
組合で管理している簡易水道については、地元の意向により現在の体制を継続する。

2. 事業統合計画

(1) 事業統合に関する事項

平成22年度に、津奈木・内野・赤崎・平国福浦簡易水道の状況、資産などの調査を行い、その後、平成24年3月までを目途に変更認可する予定とする。

(2) 水道料金に関する事項

現在は、統合を予定している簡易水道事業は同じ体系の水道料金となっている。

(3) 施設運転、維持管理にかかる事項

町営水道事業等の施設運転管理及び維持管理については、既に一括して津奈木町振興課管理班で行っており、今後も現行の体制で運転管理及び維持管理を実施していく。

また、定期水質検査（毎日検査を除く。）については、これまでどおり指定機関に委託する予定である。

(4) スケジュール

年 度	20	21	22	23	24～
津奈木簡易水道事業		統合計画	資産調査	変更認可	
内野簡易水道事業					
赤崎簡易水道事業					
平国福浦簡易水道事業					
備 考 (整備計画などの予定)					

3. 今後の施設整備の方針

事業統合後、順次老朽化した施設等の改良を実施していきたい。
なお、具体的な計画については、補助申請時に提出する。

4. 行政区域内水道事業等一覧表

別表のとおり

5. 添付図面

別添図のとおり